

【青森県】医療介護総合確保法に基づく県計画の概要（医療分）



＜本県の課題＞

- 急激な高齢化
（本県の高齢化率は2025年に全国4位、2035年には2位に）
- 回復期病床の不足
- 医療施設従事医師数
（人口10万対）がワースト6位で、特に自治体病院の医師不足が深刻
- 在宅療養支援診療所数
（人口10万対）が全国平均を下回る
- 本県の厳しい自然・地理条件を踏まえた在宅医療提供体制の構築

限られた資源を有効に活用し、必要なサービスを確保していくため、「医療・介護サービスの提供体制の改革」が急務！

＜目標＞

病床の機能分化・連携の推進

- ・地域医療構想の達成に向け病床の機能分化・連携のための基盤整備を図る

在宅医療の推進

- ・在宅医療提供体制の整備を図る

さらに強化

- [地域医療再生計画での取組(H25~27)]
- 在宅医療連携拠点事業
- 多職種協働専門研修事業
- 在宅医療啓発事業 等

医療従事者等の確保・養成

- ・地域医療に従事する医師確保を図る
- ・女性医療従事者の支援を図る
- ・勤務環境改善を図る
- ・看護師、薬剤師等の確保・養成を図る
- ・感染症対策従事者の養成を図る

さらに強化

- [「良医」を育むグランドデザインに基づく取組(H17~)]
- [地域医療再生計画での取組(H25~27)]
- 医師修学資金支援
- 周産期・障害児医療専門医確保
- 看護師等確保 等

＜具体的な取組＞

平成26年度計画

総事業費 : 1,374百万円
基金充当額 : 865百万円

(1) 在宅医療提供体制の整備

- 多職種協働在宅医療モデル事業(255百万円)
- 在宅歯科医療連携室整備事業(2百万円)
- 在宅歯科診療車整備事業(23百万円)
- 衛生材料及び医療用麻薬使用適正化普及事業(6百万円)
- 訪問看護推進事業(10百万円)

(1) 医師確保対策

- 地域医療支援センター運営事業(85百万円)
- 地域で活躍する良医育成推進事業(27百万円)
- 産科医等確保支援事業(27百万円)
- 新生児医療担当医確保支援事業(1百万円)
- 新興・再興感染症対策強化事業(10百万円)

(2) 女性医療従事者の支援

- 女性医師等就労支援事業(10百万円)

(3) 勤務環境改善

- 医療勤務環境改善支援センター運営事業(3百万円)
- 小児救急医療体制整備事業(6百万円)
- 小児救急電話相談事業(8百万円)
- へき地等における医療連携ツール整備事業(45百万円)
- 病院内保育施設整備事業(120百万円)
- ドクターズアシスタント導入事業(14百万円)

(4) 看護師等確保対策

- 新人看護職員研修事業(15百万円)
- 看護職員資質向上推進事業(3百万円)
- 看護職員等実践力向上支援事業(31百万円)
- あおもりを担う看護職員の育成・確保・定着推進事業(36百万円)
- 看護師等養成所運営費補助(98百万円)
- 看護師等養成所教育教材整備事業(26百万円)
- 薬剤師確保対策事業(4百万円)

平成27年度計画

総事業費 : 1,670百万円
基金充当額 : 1,061百万円

(1) 病床の機能分化・連携を推進するための基盤整備

- 病床機能分化・連携推進施設設備整備事業(505百万円)
- 地域医療情報共有システム構築事業(250百万円)
- 総合周産期母子医療センター機能強化事業(20百万円)

- 在宅歯科医療連携室整備事業(3百万円)

- 訪問看護推進事業(8百万円)

- 地域医療支援センター運営事業(75百万円)

- 地域で活躍する良医育成推進事業(20百万円)

- 産科医等確保支援事業(28百万円)

- 新生児医療担当医確保支援事業(1百万円)

- 女性医師等就労支援事業(5百万円)

- 医療勤務環境改善支援センター運営事業(4百万円)

- 小児救急医療体制整備事業(6百万円)

- 小児救急電話相談事業(8百万円)

- 新人看護職員研修事業(15百万円)

- 看護職員資質向上推進事業(3百万円)

- 看護職員等実践力向上支援事業(31百万円)

- あおもりを担う看護職員の育成・確保・定着推進事業(36百万円)

- 看護師等養成所運営費補助(115百万円)

地域における医療提供体制の充実 ↓ 医療及び介護の総合的な確保

青森県の取組

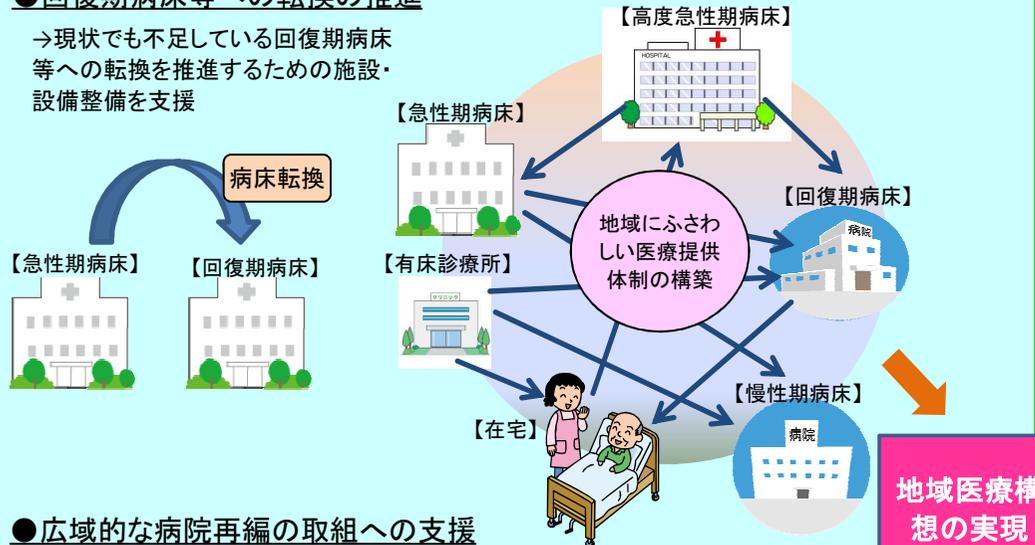
1

病床の機能分化・連携の推進

病床機能分化・連携推進のための施設・設備整備

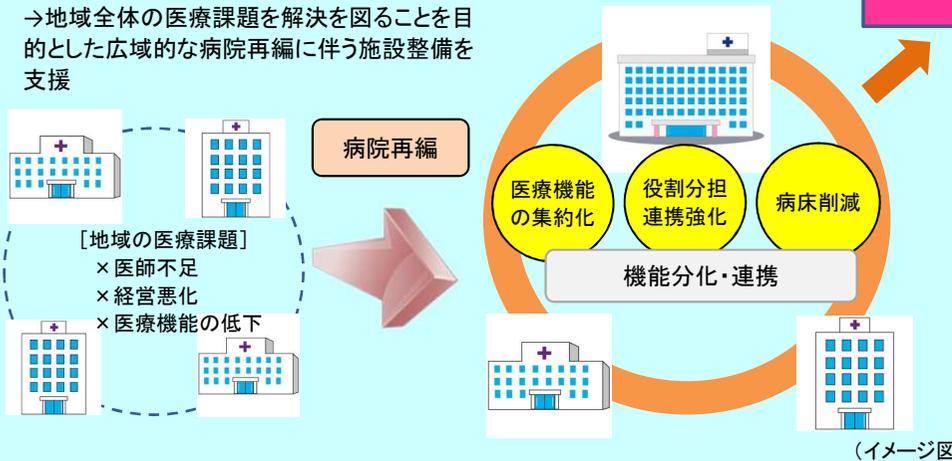
●回復期病床等への転換の推進

→現状でも不足している回復期病床等への転換を推進するための施設・設備整備を支援



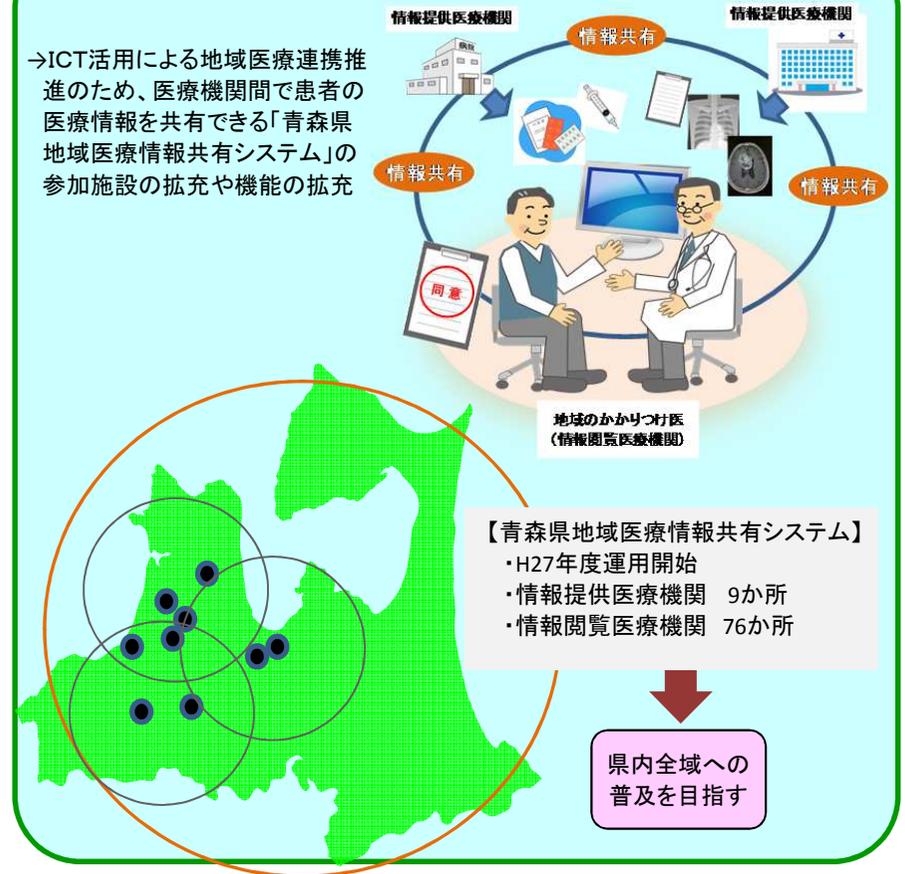
●広域的な病院再編の取組への支援

→地域全体の医療課題を解決を図ることを目的とした広域的な病院再編に伴う施設整備を支援



地域医療情報共有システムの構築

→ICT活用による地域医療連携推進のため、医療機関間で患者の医療情報を共有できる「青森県地域医療情報共有システム」の参加施設の拡充や機能の拡充



総合周産期母子医療センターの機能強化

→分娩可能施設の減少やハイリスク新生児の診療中止等に対応するため、県総合周産期母子医療センターの産科病床の増床 (28床 → 32床)



青森県の取組

2

在宅医療の推進

[地域医療再生計画での取組]

- ・在宅医療連携拠点事業
→在宅医療連携拠点となる医療機関等への支援
- ・在宅医療・災害時医療提供体制整備事業
→在宅医療支援診療所等の訪問診療機器整備を支援

○多職種協働在宅医療モデル事業 [H26～28年度]

→各地域に多職種協働在宅医療モデルチームを設置し、チームの活動を支援



[地域医療再生計画での取組]

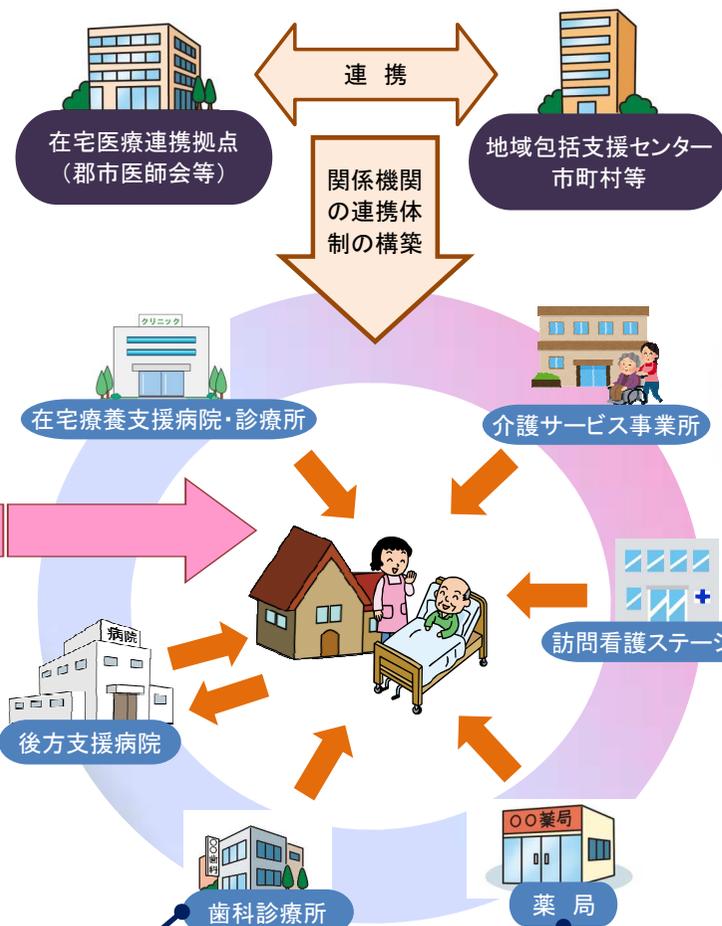
- ・在宅医療・災害時医療提供体制整備事業
→在宅歯科訪問診療機器の整備を支援

○在宅歯科診療車整備事業 [H26年度]

→要介護高齢者等、通院困難な患者の歯科診療に対応できる歯科診療車の配備

○在宅歯科医療連携室整備事業

→県歯科医師会の在宅歯科医療連携室運営を支援



[地域医療再生計画での取組]

- ・多職種協働による専門研修事業
→多職種連携のための検討会及び各職種に対する専門研修等
- ・在宅医療に係る啓発活動
→講演会やパンフレットによる県民への啓発
- ・在宅医療に係るニーズ調査



[地域医療再生計画での取組]

- ・看護師等確保対策事業
→県内定着、離職防止、再就業の促進などの総合的な対策

○訪問看護推進事業

→訪問看護推進協議会の設置・運営実態調査、研修及び普及啓発活動等の実施

[地域医療再生計画での取組]

- ・在宅医療・災害時医療提供体制整備事業
→在宅医療支援センター薬局の整備を支援

○衛生材料及び医療用麻薬使用適正化普及事業 [H26年度]

→在宅医療に必要な衛生材料や医療用麻薬の供給体制を構築

青森県の取組

3

医療従事者等の確保・養成

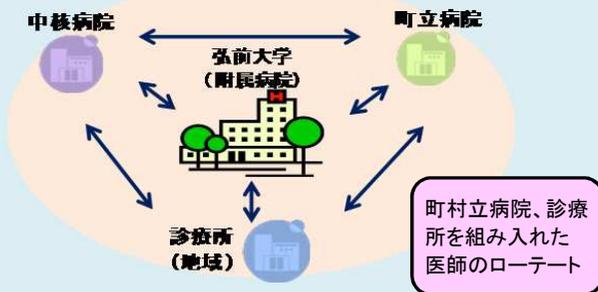
医師確保対策

○地域医療支援センター運営事業

→地域医療に従事する医師のキャリア形成の支援及び医師不足病院への医師の配置等

○地域で活躍する良医育成推進事業

→地域枠等若手医師が県内で勤務しながらキャリア形成できる仕組みづくりについて研究開発等を行う寄附講座の設置



○産科医等確保支援事業

○新生児医療担当医確保支援事業

○新興・再興感染症対策強化事業 [H26～28年度]

→一類感染症等の診断、治療等が可能となる人材育成とネットワーク構築

弘前大学
医学部



市町村
自治体病院
県医師会 ほか

連携

